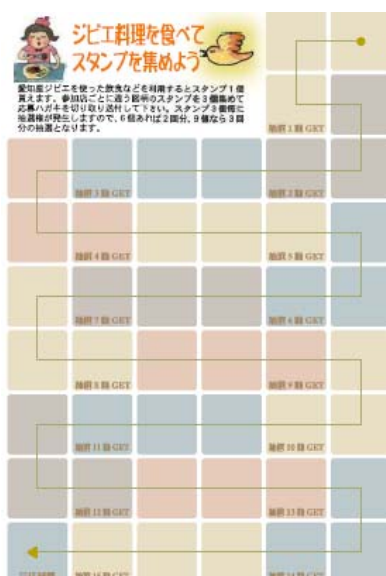


(6) 農林水産業の振興と多面的機能の維持・向上

ア 地域の特徴を生かした農林水産業を振興する

＜主な取組状況＞

- 本県産獣肉（猪、鹿）の消費拡大のため、ジビエ・グルメ・スタンプラリーの実施、消費拡大イベント（ふるさと全国県人会まつりへの出展、ジビエ・グルメ・グランプリの開催等）をNPO法人ボランタリーネイバーズと連携して実施



ジビエ・グルメ・スタンプラリー



グランプリ『ピッツァ名古屋ネーゼ』



表彰式の様子

ジビエ・グルメ・グランプリ

(道の駅「どんぐりの里いなぶ」(豊田市)で開催: 11月30日～12月1日)

- 子ども農山村交流プロジェクトの受入地の体制整備の推進
- 有害獣類から農作物を守るための侵入防止柵の設置



侵入防止柵設置状況

- 環境と安全に配慮した農業推進計画に基づくGAP手法の導入推進やエコファーマーの育成
- 郷土料理や地場産物を活用する学校給食「愛知を食べる学校給食の日」（6月、1月）を三河山間地域の全ての市町村で実施
- 中山間地域等直接支払制度を活用し、各集落の共同作業などを維持することにより、農業生産を振興し耕作放棄地の拡大を防止
- 広域営農団地農道整備事業奥三河地区の推進により、農産物流通を効率化



広域農道奥三河地区（橋梁工事の実施状況）

- 農地環境整備事業の推進により、地域の農業生産基盤を整備
- 再生可能エネルギーの利用拡大と中山間地域の活性化を図るため、新城市四谷地区をはじめとする4地区に、農業用水を利用した小水力発電施設を設置



新城市四谷地区小水力発電施設（5月設置）

## 【コラム② 新城市四谷地区に農業用水を利用した小水力発電施設が完成】

再生可能エネルギーの普及に向け小水力発電への期待が高まるなか、本県における農業用水を利用した小水力発電の普及・啓発と、中山間地域の活性化を図ることを目的として、県が手掛ける第1号の小水力発電施設を平成25年5月に新城市四谷地区に設置しました。

施設の完成式を6月1日に現地の「ふれあい広場」で開催し、知事、新城市長を始めとする地元関係者、愛知県農業用水小水力発電推進協議会\*の神谷金衛会長ら多数の方が出席しました。

完成式では、地元の連谷小学校全児童5人が施設に名付けた、千枚田と発電に因んだ愛称「でんでんちゃん」が披露され、完成を記念するイルミネーションが発電施設の電力により点灯されました。

当地区は「四谷千枚田」として、日本の棚田百選に選ばれた風光明媚な山間地域にあり、棚田に注ぐ湧き水が年中流れていることから、この水を利用して棚田への導水管の途中に発電施設を設置し、最大で1kWの発電が可能です。

現在、発電した電気は棚田を見下ろす「ふれあい広場」にあるトイレの照明と浄化槽ブローアの電源の一部に利用しており、今後、湧き水の流量と発電量の相関を調査し、鳥獣害対策の電気防護柵等への活用も検討していく予定です。

※ 愛知県における農業用水を利用した小水力発電を推進することにより、再生可能エネルギーの利用促進を図るとともに、土地改良関係団体の社会貢献及び経営基盤の強化に資することを目的として市町村、土地改良区等の農業用水関係団体が設立した協議会。  
(平成24年8月1日設立)



施設愛称「でんでんちゃん」



記念イルミネーション点灯

## イ 林業を振興し、森林を整備する

<主な取組状況>

- 低コスト木材生産システムの普及や施業地の集団化の推進に向けて、木材供給システム構築プロジェクトの実施や現地見学会を開催
- 施業集約化に必要な山林所有者等が行う境界の明確化などの地域活動を支援
- 産業技術センターにおける木質バイオマス利用技術に関する研究(木質断熱・吸音材の防炎処理とその評価)を実施
- 農林家の短期的収入を確保しやすいきのこ類などの特用林産物について、生産技術研修会や試験研究成果の発表会を実施
- 「あいち認証材」制度の運用



建築総合展（名古屋市吹上ホール：10月3日～5日）での  
「あいち認証材」展示

- 「あいち森と緑づくり税」を活用して、人工林の間伐や里山林の整備、森林整備に従事する技術者の養成を実施



間伐前

間伐後

(設楽町：県道 10 号設楽根羽線)

- 森林の持つ多面的機能の持続的発揮、木材の安定供給等を図るため、平成 25 年 3 月 7 日に締結した愛知県初となる民有林と国有林の森林整備推進協定（東三河流域新城地区森林整備推進協定）に基づく森林整備や研修を実施

< 協定締結者 >

新城市長、林野庁中部森林管理局愛知森林管理事務所長、  
新城設楽農林水産事務所長、県有林事務所長、  
森林・林業技術センター所長

< 平成 25 年度 協定に基づく森林整備実績（民有林） >

除伐 (ha)	間伐 (ha)	整備面積計 (ha)	作業道 (m)
3.20	3.02	6.22	409



国有林内で行われた造材技術研修の状況  
(主催：新城森林組合)

## ウ 自然環境と生物多様性を保全する

<主な取組状況>

- 生態系保全モデル事業実証地の調査
- 「あいち森と緑づくり税」を活用した市町村やNPO等が行う自発的な森と緑の保全活動や環境学習の支援
- 愛知県農業農村整備事業動植物保護対策マニュアルに沿った事業の実施
- 地域ならではの自然の「素材」を活用し、生物多様性への意識を高め、地域からの生物多様性保全に対する関心を引き起こし、自発的な行動のきっかけとする生物多様性セミナーを開催  
(第1回:茶臼山コース(8月10日)、第2回:段戸裏谷コース(8月24日))



きららの森散策の様子(段戸裏谷コース:8月24日)

**あいち山村振興ビジョン 年次レポート 2014**

**平成 26 年 6 月**

**愛 知 県**

山村振興推進本部（地域振興部地域政策課山村振興室）

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

電話 052-954-6097（ダイヤルイン）

FAX 052-954-6906

E-mail [sanson@pref.aichi.lg.jp](mailto:sanson@pref.aichi.lg.jp)

URL <http://www.pref.aichi.jp/chiiki/>